

パソコン教室新聞



‘2016.葉月

最近では利用する方も増えました「スマートフォン」。便利な機能として絶対利用したいのが「スマートフォンを探す」です。但し、ひとつ端末が必要です。

探す機能

スマートフォンが行方不明になった、どこかで落としたようだ、など不注意で失くしてしまったこともあります。家の何処かの洗濯物の中に紛れてしまつた、ならまだいいですが、どこかに置き忘れてしまつた、なら大変です。いつの間にか膨大なデータが保存されているスマートフォンです。万が一、行方不明になつた場合に備えましょう。

前提として、もう一つパソコンやタブレットを持っていることが必要ですが、それを利用してスマートフォンを探すことができます。転ばぬ先の杖、ぜひ設定しておきましょう。

基本的な操作は、パソコンなどから遠隔操作でなくしたスマートフォンの現在地を知るとともに、音を鳴らすなど司令を出します。



- iPhoneでもAndroidのスマートフォンでも同様の機能があります。
また、iPhoneでは必ず「iPhone」の設定をしておきます。

まず必要な設定は、スマートフォン側で探す機能と位置情報の送信機能を「オン」にすることです。後は探す機能がスマートフォンの位置を探してくれます。

iPhoneでは「iCloud」の「iPhoneを探す」で、Androidでは「Google デバイスマネージャー」で行います。双方とも専用のアプリもありますので、タブレットなどではアプリを利用したほうが簡単です。

● 3つの機能

・音を鳴らす

無くしたスマートフォンから音を鳴らします。家の何処かに紛れてしまつた際にはこれで十分わかります。

・ロック機能

パスワードでロックします。それと同時に連絡先の電話番号を表示することができますので、連絡してほしい番号を入力しておくと良いでしょう。見つかった際には解除しましょう。

・消去

データをすべて消去し初期状態に戻します。悪用されないための最終手段です。また、消去したデータは復元することができます。

このように「探す」機能を有効にしておくと、行方不明になつてしまつたとしても、見つかる可能性が大きくなります。

教室のWebページは左記アドレスまたは、QRコードからどうぞ。
新聞バックナンバーもご覧いただけます。

<http://pc-iwakura.com/>

